

財 政 事 情 公 表

自 平成30年10月 1日

至 平成31年 3月31日

埼 玉 県

川 越 地 区 消 防 組 合

川越地区消防組合告示第五号

川越地区消防組合において制定すべき条例のうち川越市条例を準用する条例第2条の規定により準用される川越市財政事情の作成及び公表に関する条例第2条の規定により、平成30年10月1日から平成31年3月31日までの期間の財政事情を次のとおり公表する。

令和元年6月1日

川越地区消防組合管理者 川 合 善 明

目 次

* まえがき	1 頁
* 令和元年度川越地区消防組合当初予算の概要	2 頁
* 平成30年度予算に対する収入及び支出の概況	6 頁
* 組合債の現在高	7 頁
* 組合財産の現在高	7 頁

- 注記
- 1 本文及び表中の金額が千円単位の場合は、原則として単位未満は切り捨てました。したがって、差額又は合計額が一致しない場合があります。
 - 2 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入しました。したがって、構成比率(%)は、合計が100.0とならない場合があります。
 - 3 表中の「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものです。
 - 4 「-」は、該当数値のないものです。
 - 5 「皆増」は、前年度に数値がなく全額増加したものです。
 - 6 「皆減」は、当年度に数値がなく全額減少したものです。

ま え が き

財政事情の公表は、川越地区消防組合において制定すべき条例のうち川越市条例を準用する条例第2条の規定により準用される川越市財政事情の作成及び公表に関する条例第2条の規定により、年2回（上半期及び下半期）公表することとされており、消防組合の財政状況について住民の皆様にご報告するものであります。公表の都度、予算及び決算の概要、予算に対する収入及び支出の概要等について報告しておりますが、今回の公表では令和元年度当初予算及び平成30年度下半期、即ち平成30年10月1日から平成31年3月31日までの予算の執行状況についてご報告いたします。

なお、平成30年度下半期の公表の数値は、3月31日現在のものであり、地方自治法第235条の5により予算執行の残務を整理する期間（出納整理期間）があるため、決算数値とは異なります。

■ 令和元年度川越地区消防組合当初予算の概要

消防行政を取り巻く環境は、防災・減災に対する住民の関心が高まるなか、自然災害やテロ災害などあらゆる事態への対応と、それに対する備えが強く求められるようになっていきます。

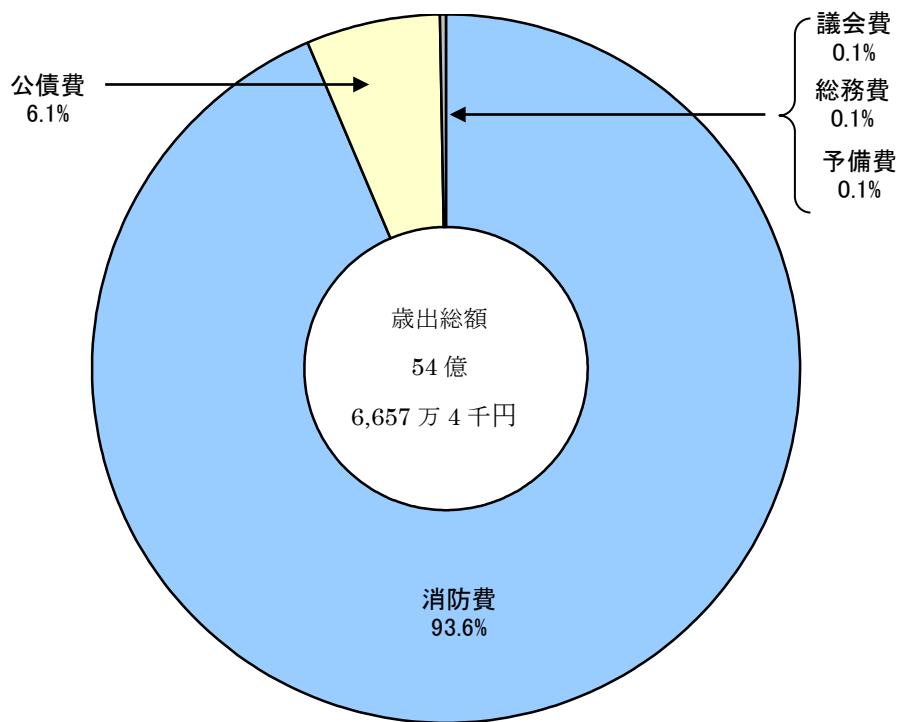
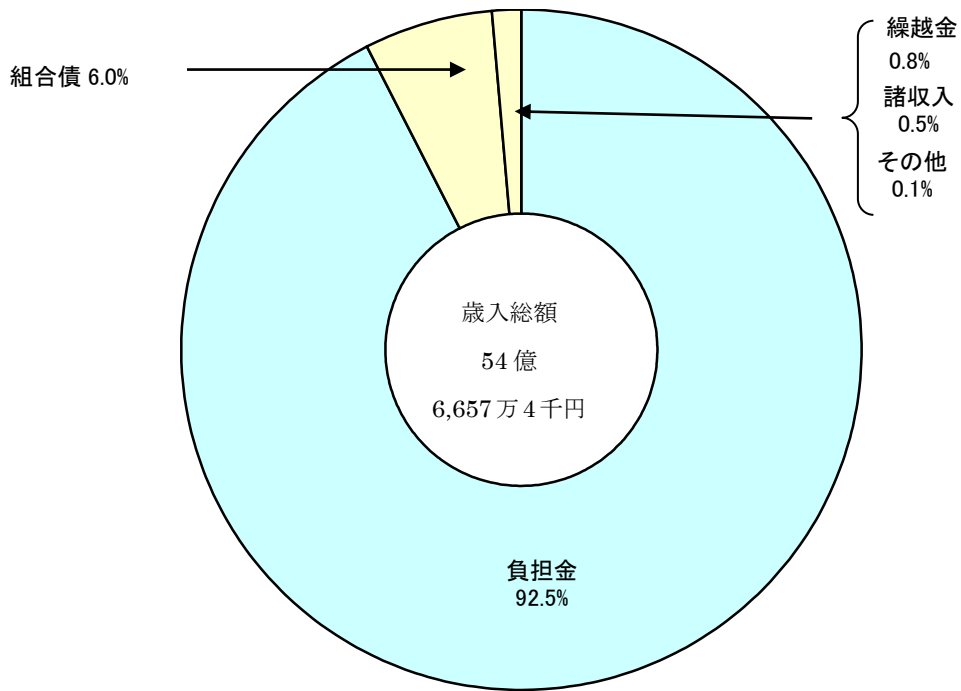
このような状況の中、令和元年度一般会計当初予算は、予算編成方針で重点施策として掲げた「消防・救急体制の整備」の確実な推進に向けて、限られた財源を重点的かつ効率的な配分を行い、初動消防力の強化、救急業務体制の整備、火災予防対策の推進、そして、消防施設の充実を図るため各種施策・事業に取り組む予算の編成に努めました。

歳入は、その大部分を占める負担金について概ね横ばいを見込む一方、組合債については、消防車両の更新及び消防局庁舎建設事業等に伴い増加しています。

歳出は、平成5年度の元金の償還が終了したことに伴い公債費は減少したものの、退職者の増による人件費の増加により義務的経費（人件費と公債費）は増加しました。また、投資的経費（普通建設事業費）についても消防車両の更新及び消防防災体制の整備拡充を計画的に推進する事業に伴い増加しました。

その結果、令和元年度の当初予算は、前年度当初予算対比で3.6%増となる総額54億6千657万4千円の予算規模となりました。

令和元年度一般会計予算



用語解説

- (歳入) 負担金 …… 消防行政を運営するのに必要な負担金 (組合を構成する川越市・川島町からの負担金)
- 使用料及び手数料 …… 消防関係検査等の手数料等
- 財産収入 …… 基金運用の利子等
- 繰越金 …… 前年度から持ち越されたお金のこと
- 諸収入 …… 受託収入等の他の収入科目に含まれないもの
- 組合債 …… 金融機関等からの借入金
- (歳出) 議会費 …… 議員報酬等の議会運営費
- 総務費 …… 組合管理者・公平委員・監査委員等の特別職の報酬等の経費
- 消防費 …… 消防・救急等に必要経費及び消防施設の建設費等
- 公債費 …… 借入金の元金、利子の返済のための経費
- 予備費 …… 予見することのできない歳出予算の不足に備えて計上される費用

一般会計予算の歳出性質別構成割合

年度別 性質別	令和元年度		平成30年度	
	当初予算 (千円)	構成割合 (%)	当初予算 (千円)	構成割合 (%)
1 人件費	4,164,109	76.2	3,967,970	75.2
2 物件費	381,364	7.0	394,509	7.5
3 維持補修費	13,452	0.2	13,978	0.3
4 補助費	119,104	2.2	119,902	2.3
5 普通建設事業費	452,626	8.3	307,558	5.8
6 公債費	331,119	6.1	352,209	6.7
7 積立金	300	0.0	117,570	2.2
8 予備費	4,500	0.1	4,500	0.1
合計	5,466,574	100.0	5,278,196	100.0

用語解説

- 人件費 …… 職員給与等の労働の対価、報酬として支払われる経費
物件費 …… 公共料金、旅費、消耗品の購入費等の消費的性質の経費及び臨時職員賃金等
維持補修費 …… 公共用施設などの管理するために必要な経費
補助費等 …… 公益性に着目し、奨励又は財政援助を行うための補助金支出等に要する経費
普通建設事業費 …… 公共・公用施設の建設（消防車両等の購入を含む）のための経費
公債費 …… 借入金の元金、利子の返済のための経費
積立金 …… 基金に積み立てるための費用
予備費 …… 予見することのできない歳出予算の不足に備えて計上される費用

令和元年度の主要な事業

款 別	事 業 名	予算額（千円）
消防費	火災予防対策の推進と普及啓発	1,818
	消防車両整備	251,370
	消防資器材整備	23,047
	救急高度化の推進	28,689
	施設管理	108,640
	消防局庁舎建設	89,080
	川越市消防団事務	74,521
	川越市消防団車両整備	4,940
	川島町消防団事務	28,997
	川越市消防水利の増設	71,167

■ 平成30年度予算に対する収入及び支出の概況

(平成31年3月31日現在)

歳 入

(△印 減)

	予 算 現 額 A (千円)	収 入 済 額 B (千円)	予算現額と収入 済額との比較 B-A (千円)	予算対比 B/A (%)
分担金及び負担金	4,976,569	4,976,569	0	100.0
使用料及び手数料	3,830	5,402	1,572	141.0
財 産 収 入	2,534	1,932	△602	76.2
繰 越 金	30,964	30,964	0	100.0
諸 収 入	29,011	22,237	△6,774	76.7
組 合 債	177,300	177,300	0	100.0
国 庫 支 出 金	33,651	0	△33,651	0.0
計	5,253,859	5,214,405	△39,454	99.2

歳 出

	予 算 現 額 A (千円)	支 出 済 額 B (千円)	予算現額と支出 済額との比較 A-B (千円)	予算対比 B/A (%)
議 会 費	6,781	5,666	1,115	83.6
総 務 費	4,622	2,940	1,682	63.6
消 防 費	4,890,474	4,509,509	380,965	92.2
公 債 費	347,482	323,895	23,587	93.2
予 備 費	4,500	0	4,500	0.0
計	5,253,859	4,842,010	411,849	92.2

■ 組合債の現在高 (平成31年3月31日現在)

区 分	金 額 (千円)
消 防 施 設 整 備 事 業 債	939,804

■ 組合財産の現在高 (平成31年3月31日現在)

1 土地・建物

区 分	面 積 (m ²)
土 地 行 政 財 産	0
建 物 行 政 財 産	10,740

2 基金 (積立基金)

区 分	金 額 (千円)
職 員 退 職 手 当 基 金	200,419

用語解説

行政財産 …… 庁舎等の建物や敷地といった公用・公共のために使用されるもの